

ことばときこえ

青梅市立河辺小学校
校長 関谷 望
ことばときこえの教室
〒198-0036 青梅市河辺町 5-24
Tel.0428-22-2103(直通)
発行日：令和 5 年 4 月

質の高い指導を目指して

校長 関谷 望

今年は春の訪れが早く、色とりどりの花が一斉に咲く、令和 5 年度のスタートとなりました。コロナ禍から完全に脱したとは言えない状況ではありますが、今年度は、より「With コロナ」が進められ、制限のあまりない中で、教育活動が進められることを願っております。河辺小学校「ことばときこえの教室」では、今年も「指導の質的向上」を目指しながら、1 回 1 回の指導を大切にしていきたいと思います。

今年度「ことばときこえの教室」に通級するお子さんは、4 月 1 日現在、「ことばの教室」に 63 名、「きこえの教室」に 5 名、合計 68 名でのスタートです。担任として、内藤 悟主任教諭、柏倉直子主任教諭を迎え、6 人の担任と昨年度に引き続き堀尾良子講師、山折安子講師が指導にあたります。（柏倉主任教諭は産休のため 2 学期よりお休みをいただきます。2 学期からは、本学級の元主任 佐藤 元講師に指導に加わっていただきます。）よろしくお願いいたします。

ありがとうございました

本学級前主任 小林絵美先生におかれましては、かねてより病氣療養中でしたが、薬石効なく、3 月 24 日にご逝去されました。聡明で、児童にも周囲の教員にも常に明るく、優しい先生でした。本当に残念です。謹んで哀悼の意を表します。

6 年間大変お世話になりました。振り返ると沢山の思い出があり、子供たちと一緒に様々な体験をさせていただきました。学校の勉強に加えて、通級の学習も頑張る通級児童の皆さんは、本当に頑張り屋で、それぞれがオンリーワンの素敵な力をもっています。新しい学校でも、子供たち自身が自分の「力」に気付けるよう、力を尽くしたいと思います。

藤井 洸志郎（ふじい こうしろう）

よろしくお願いします

八王子市立第四小学校のことばの教室から参りました内藤 悟と申します。ことばときこえの教室の通級するお子さんや保護者の皆さんに寄り添って、指導を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

内藤 悟（ないとう さとる）

昨年度は、河辺小学校で 2 年生を担当していました。初めて、ことばときこえの教室を担当させていただきます。先生方にご指導いただきながら勉強を積み、子供たちが楽しく過ごし自信を付けていけるよう力を尽くしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

柏倉 直子（かしわくら なおこ）

今年度の担任は、^{くまさかてるよし}熊坂晃良、^{ないとうさとる}内藤 悟、^{まつおかいくみ}松岡育美、^{かしわくらなおこ}柏倉直子、^{ふなだりな}船田莉奈、^{ささはらひろと}笹原洋人、

^{ほりおよしこ}堀尾良子、^{やまおりやすこ}山折安子の 8 名です。

1 学期の予定

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| ・ 4 月 10 日～18 日 在籍校訪問（オンライン） | ・ 7 月 5 日（水） 1 学期指導終了 |
| ・ 4 月 19 日（水） 1 学期指導開始 | ・ 7 月 6 日～14 日 在籍校授業観察 |
| | ・ 8 月 29 日（火） 2 学期指導開始 |

「ことばときこえの教室」 あんない

■「ことばときこえの教室」は通級制の学級です。

普段は在籍している学校（通常級）で学習しながら、週に1～2回（1回45分～90分）ことばときこえの教室に通って指導を受けます。
個別指導が中心ですが、一部グループ指導も行っています。

■このようなお子さんが通っています。

- ☆ 発音に誤りがある
さかな→チャカナ、タカナ らくだ→ダクダ きりん→チリン 全体的に不明瞭 など
- ☆ 話し言葉のリズムが乱れる
「オオオオカーサン」と繰り返したり、「ボークハネ」と音を引き伸ばしたり、言葉の出始めや途中で詰まってしまったり、手足や身体を曲げて反動をつけたりする。
- ☆ 言葉の発達の遅れ
言いたいことをうまく言葉で表現できない。年齢より幼い話し方をする。
- ☆ 読んだり書いたりするのが苦手
ひらがなや漢字が覚えにくい。読み誤りが多く、読み方がいつまでもたどたどしい。
- ☆ 難聴がある
難聴があるため、聞くことや話すことがうまくできない。聞き間違いや聞き漏らしが多い。補聴器を装用していて、聞こえにくさに対するさまざまな配慮が必要である。

■このような指導をしています。

- ☆ 言葉や聞こえなどの検査を行い、一人一人の子供の状態に合わせた指導方法を選びます。
- ☆ 人とのやり取りや伝え合いを豊かにしながら、言葉の理解力と表現力、読み書きの力などを高めます。
- ☆ 発語器官の機能を高め、発音の改善指導を行います。
- ☆ 吃音に対する環境調整を図り、生き生きとした自己表現ができるように促します。必要に応じて力の入らない話し方も学習します。
- ☆ 難聴のあるお子さんには、聴力の変動が無いか確かめをしたり、補聴器を活用するなどして聞こえやすい条件を整えたりします。

■指導の内容は、子供一人一人によって違います。

- ☆ 言葉の状態および全体的な発達を、言語検査、聴力検査、心理面の検査などによって確かめながら、指導の方法を計画します。
- ☆ 学級担任の先生や養護の先生と連絡を取り、保護者の協力を得て指導を進めていきます。

心配のあるお子さんについては、まずは「初回相談」を申し込んでいただき、その結果を踏まえて保護者の方と一緒に対応を考えます。
分からないことがありましたら、教室までお問い合わせください。

河辺小ことばときこえの教室直通 ☎ 22-2103

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/kabe-e/>

